

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

純木住宅

グループの名称

純木住家の会

直近採択グループ番号

06-0272-0575

(グループ代表者)

代表者名

小幡 雅樹

代表者印

代表者所属先

株式会社小幡

代表者所在地

兵庫県姫路市御国野町国分寺

代表者電話番号

079-251-1516

(グループ事務局)

事務局事業者名

株式会社小幡

事務局担当者名

田中 翔

印

事務局郵便番号

671-0234

事務局所在地

兵庫県姫路市御国野町国分寺175-1

事務局電話番号

079-251-1516

事務局FAX

079-251-1615

事務局担当者E-mail

junboku.obata@gmail.com

B. 平成30年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数 (必須)	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		3	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		1	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸		
	長寿命型	長期優良住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		4	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	4	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		2	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸		
	C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸	
						上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸	
					その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)			戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸	
						上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸	
			高度省エネ型	認定低炭素住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		1	戸
						加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸
							上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
						その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)			戸
						加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
							上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
高度省エネ型		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)			戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸		
		高度省エネ型	性能向上計画認定住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		1	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸	
						上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸	
					その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)			戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸	
						上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸	
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)			戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)		戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)			戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸			
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		1	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)			戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸			
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール (必須)	優良建築物の申請棟数		今年度要望する棟数及び面積	1棟					
				150㎡					
			その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	棟					
		基本的には、申込先着順と致します。							
E. 平成29年度の執行状況 (必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	3	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)								
採択戸数	0	戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸	
優良建築物型									
採択棟数	0	棟	交付申請戸数		棟	完了実績(竣工予定含む)棟数		戸	
採択床面積	0	㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積		㎡	

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 純木住宅	(地域型住宅供給対象地域) 兵庫及び周辺地域
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 純木住家の会	(結成年) 2017年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0272-0575	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	長期優良住宅の基準をみだし、木のぬくもりを感じ快適な環境とするため断熱等級4とします。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	播州近郊の気候を考慮し家の間取り、日照、風等を配慮した設計と施工を提案いたします。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	自然素材を生かした温かみ、年輪などの個々の木材が持つ個性(木の表情)を楽しめる空間を基調といたします。	◎
④①～③の背景	兵庫県の播州地域では、海岸部は高温多湿の気候だが、山間部は冬に積雪もあり寒暖の差が激しい地域でもある。また、山間部には宍粟市を中心に杉で有名な産地となっている。そこで、天然の素材である木材と人の生活での深いつながりを考え、日光と風を取入れた沐浴による健康で豊かな家づくりを目指すものとする。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	木のぬくもりのある家づくりを提案するために、兵庫県の住宅ローンなどを優遇制度の案内につとめます。	○

イ. 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 主要構造材の寸法規格をプレカット事業者が中心となって行います。	◎
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 建材や資材についての統一的な仕様、規格を設定します。	○
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 省エネ義務基準に適合する断熱仕様、設備機器の標準仕様を設定します。	○
②-1 建材・資材調達の共同化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 断熱材、サッシ、省エネ関連の設備機器などについては建材流通業者と連携することで調達を円滑に行います。	◎
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 建材流通事業者、木材関連事業者が連携協力して調達事務の合理化を行います。	○
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: グループ構成員である流通事業者やプレカット事業者と事務局により委員会を設置し、運営します。	○
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 地域材や建材、資材の受注状況と在庫状況を事務局が管理し円滑な流通に努めます。	◎
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 省エネ技術講習会の設計、施工基準やフラット35の技術基準等を活用します。	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 確認申請、フラット35、瑕疵保険などの検査を受け施主に書類とともに報告します。	◎
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 昔ながらの概算のお見積りではなく材料費と施工費などを項目ごとにした見積書を作成します。	◎
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 長期優良住宅などの住宅の性能や優遇税制などの制度を活用案内いたします。	◎
c		
① 週休2日制の導入の取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 作業の効率化を図り、業務のスリム化により週休2日制の導入に取り組むものとする。	○
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 従業員の個々の能力、経験、にふさわしい待遇に向け評価制度の明瞭かにつとめる。	○
③ 社会保険への加入	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 社会保険は全員加入とし、未加入者がいれば案内につとめる。	○
④ 安全及び健康の確保のための取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 年1回の健康診断と職場の衛生管理につとめる。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	123	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 純木住宅	(地域型住宅供給対象地域) 兵庫及び周辺地域	
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 純木住家の会	(結成年) 2017 年	
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0272-0575		
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。			
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備			
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	① 住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅履歴情報は、データ管理にて蓄積します。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 提携先の第三者の住宅履歴サービス機関を利用します。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局にて情報機関への登録を確認します。	◎
	② メンテナンス基準	②-1 点検の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 長期の維持管理計画にもとづき、共通の点検シートを利用して点検を行います。	○
		②-2 補修の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 定期点検をもとに補修やメンテナンスを提案いたします。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 点検、補修、メンテナンスの情報を第三者機関に適宜登録いたします。	○
	③ 住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 引渡し時に住宅のお手入れ方法、設備機器の取替え時期の案内をいたします。	○
		③-2 DIY体験会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 工務店ごとのイベントで木工教室など木にふれるイベントを行います。	○
		③-3 その他の相談会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅展示会などにおいて相談説明会を開催いたします。	◎
	④ 維持管理委員会等の設置 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 維持管理委員会の設置を協議します。	○	
⑤ その他の維持管理の手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅設備に関する保証延長を提案します。	◎		
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ内の工務店により、維持管理等の承継を行います。	○	
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局により施工瑕疵事例の情報を案内します。	○	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			
エ. グループの技術力の向上			
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループでの未経験工務店が多いため、省エネや長期優良住宅などの認定制度や技術基準に	◎	
	②-1 品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 地域材については品質や等級について建材の流通事業者と協議し管理につとめます。	○	
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 地域材の証明は各証明制度による証明書により行います。	◎	
	③-1 需給計画の策定 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 工務店の仕様向上による受注の増加を見込んでいます。	◎	
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 2020年の省エネ義務化に向け工務店の断熱性能の標準仕様を向上させるためサポートを行い	◎	
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 設計が技術的申請をおこない、流通事業者が断熱関連の商材の供給を行います。	○	
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 今年度の参加目標人数	◎	
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 今年度の参加目標人数	◎	
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ事務局により講習会の日程を案内しグループ工務店全員の受講を目指します。	◎	
c	① 新たな技術等の導入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
	② 新たな技術等の開発 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		◎	
未経験工務店の長期優良住宅、ゼロエネ住宅、BELSなどの申請についてはグループの設計サポートを活用します。			

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 純木住宅	(地域型住宅供給対象地域) 兵庫及び周辺地域												
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 純木住家の会	(結成年) 2017年												
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0272-0575													
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。														
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与														
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄												
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	地域材として国内、海外の合法木材又は兵庫県産材を使用し、主要構造材に50%以上の地域材利用いたします。 (使用樹種の例) ・土台、柱は杉、桧などの無垢材 ・構造材は杉、桧、米松SPFなど												
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	<input type="checkbox"/> 50%未満 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上												
	③ 標準的な地域材の使用部位(必須)	<table border="1"> <tr> <td>主要構造材</td> <td>土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td></td> <td>柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td></td> <td>梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>羽柄材</td> <td>間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>造作材</td> <td>柵、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>板材</td> <td>壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> </table>	主要構造材	土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している		柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している		梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	羽柄材	間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	造作材	柵、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	板材	壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している
主要構造材	土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
	柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
	梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
羽柄材	間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している													
造作材	柵、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している													
板材	壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している													
	④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	<p>純木住家の会 兵庫県産材、国内外合法木材の証明の流れ</p> <p>海外の原木供給 → 原木供給業者 → 製材・集成材・合板製造事業者 → プレカット事業者 → 建材流通事業者 → 地域材証明書 → グループ事務局 → 地域の中小工務店 → 純木住宅 (木材の温かみと表情を感じる家!) → IKサポートセンター</p> <p>地域材の認証の証明書は流通事業者により証明いたします!</p>												
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: プレカット事業者との連携することで地域材の在庫状況を把握します。												
	①-2 地域材価格の共有の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 在庫状況などを踏まえて木材の価格を定期的に工務店に案内いたします。												
	② グループ全体における地域材の需給予測	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: グループ工務店の着工予定をもとに需給予測をいたします。												
c	①-1 畳の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 住宅プランとして和室の提案いたします。												
	①-2 和瓦の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 住宅プランとして和室の提案いたします。												
	①-3 襖の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 住宅プランとして和室の提案いたします。												
	①-4 障子の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 住宅プランとして和室の提案いたします。												
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 兵庫は古くからの畳の生産地域でもあり伝統的な素材として提案いたします。												
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 焼板などを取入れることで呼吸する家づくりを行います。												
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 周辺地域との調和を考えた外観といたします。												
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地域のイベントに参加し、住宅暮らし方の継承につとめます。												
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地域の街並みに調和した建物のデザインを考慮します。												
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 和瓦の良さをプラン提案などに行います。												
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。													
カ. その他														
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄												
東日本大震災の復興に資する取組	東北の被災地域で製造した建材の購入につとめる。	○												
平成28年熊本地震の復興に資する取組	兵庫県産の木材の購入につとめる。	○												

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	<small>(地域型住宅の名称)</small> 純木住宅	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 兵庫及び周辺地域
2. グループの名称・結成年月 (必須)	<small>(グループの名称)</small> 純木住家の会	<small>(結成年)</small> 2017 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	06-0272-0575	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み		
<p>キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴 ※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。 ※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。</p> <p>(高度省エネ型の共通ルールについて) 2020年の省エネ義務化、ゼロエネルギー住宅の普及促進などこれからの住宅の高度省エネ化に向けて省エネ住宅の経験の浅い工務店が積極的に取組むためのグループとします。 なお、省エネ関連の申請業務については、提携のサポートセンターを活用し手続き書類を効率的におこなうものとします。</p> <p>(共通ルールの除外事項について) 住宅履歴の蓄積 長期優良住宅の基準等や、メンテナンスの維持保全については、任意なルールとします。</p> <p>① (認定低炭素住宅) ・都市の低炭素化の促進に関する法律による申請基準を満たす住宅としており、一次エネルギー消費量10%以上を削減します。 CO2の削減のための選択的項目については少なくとも2種目以上の項目を満たすものとします。木造住宅として地域材の活用、節水トイレ、雨水タンク、太陽光発電、蓄電池、HEMS 等を取入れることを推奨します。</p> <p>② (性能向上計画認定住宅) 平成28年建築物省エネ法に適合し一次エネルギー消費量10%以上を削減します。 市街化調整区域等での利用を進めます。</p> <p>③ (ゼロエネルギー住宅) ・ゼロエネ住宅へのグループ工務店の取組みを強化するため外皮性能の強化基準UA値 0.6%をみだし、太陽光発電を除く一次エネルギー消費量の削減率21%以上を目標とします。 第三者認証のBELSを取得することとします。</p> <p>④ (優良建築物) 優良建築物については、地元の地域材の活用と、街並みになじむ建築物をめざすものとします。 ・地域材を主要構造材やその他の部位に積極的に活用します。 ・省エネ制度の普及を目指し、BELS取得による省エネ性能を表示するものとします。 (補助要件として第三者認定によるBELS制度の活用)</p>		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。